

黎明会だより

No.164

編集・発行
社会福祉法人
黎明会
〒187- 東京都小平市
0032 小川町1-485
☎042-346-6611
<http://www.reimeikai.or.jp/index.html>

年頭所感



社会福祉法人 黎明会

理事長 服部 亮市

明けましておめでとうございませう。皆様におかれましては、新しい年を健やかに迎えられたことを希望いたします。

今年辰年です。登竜門、画竜点睛、竜頭蛇尾…と竜に関する言葉がいくつもあります。が、「凡龍悔い有り」という言葉を「存じでしうか？」

中国の古典「易经」にある言葉で、上り詰めてしまった龍はあとは落ちるしかない、転じて、高い地位にいた人、名声を得た人、また、大金持ちになった人など、栄耀栄華をきわめた人たちは、つつしまないと大きな失敗をして後で後悔するといふこと。また、それを戒めることば。

「凡」は、きわめる・きわまる。「凡龍」は、天まで昇りつめた竜のこと。だそうです。

あまり馴染みのない熟語だと思えますので、新しい年をスタートするにあたっての新年の目標を考える際の何かの材料となればと思ひ、ここに紹介してみました。なお、私自身この言葉を知ったのはNHKの歴史番組で、その受け売りです。

私の住まいは福島県ですが、県内には有名な観光地会津若松市があり、ここは江戸時代、会津藩23万石のお殿様である松平家が治めていたご城下で、この会津藩の始祖である「保科正之」が大切にされた言葉のようです。

保科正之は、徳川第2代将軍秀忠の隠し子として生まれ、幼少期ひそかに武田信玄の次女見性院の庇護のもとに育てられ、その後彼女は、武田家家臣であった信州高遠藩3万石保科正光に正之を託します。若い正之は領内をくまなく歩くことよって、地方行政の基本を学んだと言われます。高遠藩で善政を行い、第3代将軍家光の異母弟として、家光から篤い信頼を寄せられることとなります。家光は人知れず窺った正之の謙虚な態度に好感を持ったと言います。家光なき後も第4代将軍家綱の後見人として将軍家を支えました。その後彼は、高遠藩から山形藩を経て会津藩に移り、様々な藩政改革を行います。

例えば、家臣団の組織をそれまでの譜代である一部の家臣たちを代々重用するのではなく、広く人材を求め能力によって登用するように改め、その結果、藩主の声が届きやすく、また家臣達もものが言いやすいフラットな組織に改めました。

また、藩主から土地を与えられ代々引き継がれる知行制を、能力により決められた禄高で俸禄を与える蔵米制に改め、能力主義の推進を図りました。

社会制度という米蔵を整備し、凶作や飢饉の際に米を貸し出し、豊作の時に返せばよいというシステムを創り、たび重なる凶作のときも

餓死者を出さなかったということですから。正之は、餓死者を出すのは政治の責任と捉えたのです。

福祉政策にも力を入れました。旅人が無料で医療を受けられるようにし、また90歳以上の老人には養老扶ちを掛け金なしで与え、いわば生涯年金の始まりを創設したといわれます。つまり、長生きすることの良いことだといふ基本的な思想で、会津の人口は急増したのです。

他にも改革例は数多くあるのですが、これらのことから覗えることは、彼の根底に流れるのがヒューマニズムであり、人が正直であり、肌が優いということだと思います。領民の側から見れば、信用に足り正直で公正である、ということ、両面から見ると、「リーダーは安心させる。」という一つのリーダー像が浮かび上がります。彼は携わってきた様々な改革の記録文書を、晩年すべて焼却していますが、この逸話も彼の高潔な人柄の現れだと思ひます。

これほどのスーパー名君を私たちは真似できるはずもなく、「凡龍」にはなれませんが、せめて福祉事業に携わる私たちが心に留めておいて時々思い起こすことは大切なことも想ひ、紹介しました。

各施設現場でのご苦勞に、感謝と敬意と賛意を込め、希望と朗らかさにあふれる昇り龍の1年になりますように。

新春ご挨拶



社会福祉法人 黎明会

会長 佐々木 典夫

明けましておめでとうござい
ます。

令和3年から令和5年にかけて
新型コロナウイルス感染症の流行に
よって、入所者として高齢者や、体
の弱い方々を多く抱える黎明会の
各施設は深刻な状況に陥りました。

特に澄水園やあかつき等の施設
はピーク時には入所者の約半数が
新型コロナウイルス感染症に感染
するという異常な状況になり、この
介護にあたる職員にも感染が広が
り、この代替要員の確保等に大変な
ご苦労をおかけしました。

誰しも感染を恐れる心はありま
すが、今日の新型コロナウイルス感
染症については、病院、各施設の職
員は感染防止対策を取ったうえで
果敢に入所者処遇に対応していた
いただいたことは誠に頭の下がる思
がしました。

令和5年に入って一部に新型コロ
ナウイルス感染症の感染者が若干
発生しましたが、概ね5日程度の療
養で症状が治まり大きな感染拡大
にはなりませんでした。現時点で感
染者は発生していない状況であり、
何よりでした。

本年は新型コロナウイルス感染
症が収束し、国民全てが明るい正月
を迎えられるよう祈るばかりです。
黎明会は2年後には創設80周年
を迎えます。この長い間の黎明会の
活動の歴史は、保健福祉、医療の輝
かしい実績として他に誇れるもの
があります。

また一方、この間に施設は老朽化
し、建替えを要する施設が大部分で
あり、現在この整備計画と施設整備
資金の確保対策の策定が大きな課
題となっております。施設は単に古
い施設を新しくするだけではなく、
改築を契機に入所者の生活の質の
向上と職員の職場の改善をもたら
すような工夫が必要です。施設改築
には改築資金の積み立てが不可欠
であり、また、借入金の償却財源の
確保が不可欠です。収益の増と既定
経費の節減という痛みも伴います。
しかしながら今の施設に交付され
る介護保険給付はこの十年間、法人
全体として見ても伸びておらず、こ
の結果、職員給与の引上げが困難に
なったほか、施設の改築資金に留保
できる財源はほとんどない状況で
あり、国・都の特別の配慮が必要で
す。

よりよい施設の整備計画の立案
に向けて利用者、職員各位の意見を
聴取するとともに国・都の介護保
険等の大幅な改善が不可欠な状況
下で、理事、評議員各位からの積極
的なご支援、ご助言を賜りたくお願
い申し上げます。

い申し上げます。

新年が皆様にとってより良き年
であり、ご健勝を心から祈念申し上
げ新年に当たったってのご挨拶と致し
ます。

社会福祉法人 黎明会

常務理事 中島 謙 次

明けましておめでとうございます。

令和6年は辰年、干支では「甲辰」と
いいます。甲と辰の字の組合せを見
ますと、「甲」は、甲乙丙丁のように
物事の順位を表します。戦前の小中
学校の成績表(通信簿)は、まさにこ
れでした。戦後の私の時代は、五段
階評価(5-1)でした。1を貰お
うものなら親にこっぴどく叱られ
たものでした。「甲」は一等賞であり
希望の星ですので、まっすぐに堂々
として揺るぎない信念を表します。
次いで「辰」ですが、これは伝説上の
生き物「龍」、昇り龍に譬えられるよ
うに勇壮果敢で勢いがあることや
強さの象徴、縁起のよさを表してい
ます。ですので、甲辰の令和6年は、
業績が躍進し努力が成功へと実を
結んでいく躍動の年といえましょ
う。

黎明会が設立され、本年10月に
は79周年を迎えます。そして今日、
黎明会は、病院はじめ高齢者や障
害者のための社会福祉施設及び在
宅福祉事業を運営する大きな社会
福祉法人に成長しました。

社会福祉法人 黎明会

会長 佐々木 典夫

理事長 服部 亮市

常務理事 中島 謙次

理事 (50音順) 敬称略

社会福祉法人黎明会法人本部

総務局参与 逢坂 範子

社会福祉法人全国社会福祉協議会

常務理事 金井 正人

社会福祉法人

小平市社会福祉協議会

会長 金子 恵一

診療施設 南台病院

院長 下山 克也

元 参事 関 忠夫

元 厚生省 児童家庭局

局長 瀬田 公和

日本赤十字社

総務局長 西島 秀一

特別養護老人ホームやすらぎの園

施設長 三浦 りつ子

社会福祉法人

小平市社会福祉協議会

監事 三品 義之

社会福祉法人

日本視覚障害者職能開発センター

理事長 片石 修三

川畑一良税理士事務所

税理士行政書士 川畑 一良

ただその一方で、80年近い長い歴史ゆえの課題も顕著になってきています。南台病院は、建物の老朽化が進み改築が急がれますが、建築費の高騰等社会経済的な背景の下で計画づくりができない状況です。熱海ゆとりあの郷は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり入居率が低下し、新しい入居者の確保が大きな課題です。けやきの郷は、老人保健施設としての運営のあり方が問われています。このほかの施設でも入所者・利用者の確保等様々な運営上の課題を抱えています。

令和6年は、黎明会の事業運営にとって決して順風満帆とは言えません。ですが、職員一人ひとりが自分の持ち分(職務)を堂々と揺るぎない信念の下に果たして頂けるならば、やがて目標とする成果への道筋が見えてくるものと思えます。甲辰の年に相応しい躍動の一年になるように一致団結して日々精進しましょう。

診療施設

南台病院
院長 下山克也

昨年もまだまだ新型コロナウイルス感染症にふりまわされた1年でした。世間一般では新型コロナウイルス感染症はすでに過去のことになっており、インフルエンザと同様5類感染症になりマスクも

なしに以前の生活にもどっているようですが、当院に入院されている高齢者などにとって危険な感染症であることにはかわりはなく、病棟内では以前とほぼ同様の感染対策をとっており、発病者がいる場合はまだ病室隔離をとらざるを得ない状況です。感染者が発生した場合は病棟業務の大幅な制限、嚴重な感染対策が必要になり、感染が落ち着き通常業務にもどるのに長期間を要しました。そのため入院患者数なども減少し、当然病院の経営状態もまだまだ厳しい状態ですが、しばらくはこのような状態は続くと思われまので、当院でも地域連携などをさらに強化し、当院で対応可能なことは行っています。

法人本部

参与 逢坂 範子

新型コロナウイルス感染症は昨年5月、5類感染症へと移行されました。とはいえ、法人内の各施設は、少なからず影響を受けた1年でもありました。こうした中、前年に引き続き、黎明会各事業所

の内部監査を実施してまいりました。内部監査は、法令や規程等のルールが適切に遵守されているかを点検すると同時に、職員の規律保持や士気の高揚を促し、組織の発展とその実現を支援するという重要な役割を担っています。今後とも、黎明会の更なる発展に貢献できるよう努めてまいりたいと思っております。今年もどうぞよろしくお願いたします。

法人本部

参与 小松 まり子

昨年4月より法人研修・黎明会ケアスクールを担当しております。新型コロナウイルス感染症が5類感染症に変更され、制限されていた対面研修を、感染対策に留意しながら再開しました。職員同士が刺激しあい、連帯感を生み出す効果を実感しています。一方、全職員を対象とした研修では、自身の都合に合わせて繰り返し視聴できる、動画視聴研修とのハイブリット研修も高評価を得ています。専門研修、職階研修のあり方を検討し、人材育成に努めてまいります。本年も宜しくお願申し上げます。



評議員

障害者支援施設 澄水園
保護者会会長 阿瀬知 久人
元 小平市教員委員会

教育部長 有馬 哲雄

社会福祉法人
小平市社会福祉協議会

副会長 井上 正夫

元 小平市民生委員・児童委員

牛草 力ツ

元 東京都知事本局

理事 大井 泰弘

元 日本赤十字社

総務局長 大野 博敬

元 株式会社 日赤振興会

顧問 大給 乗龍

社会医療法人社団さつき会
袖ヶ浦さつき台病院

顧問 栗原 サキ子

元 社会福祉法人黎明会

常務理事 神波 豊

社会福祉法人 村山苑

理事 品川 卓正

社会福祉法人
トット文化館

館長 都丸 繁

学校法人白梅学園 白梅学園大学

准教授 西方 規恵

小平市医師会・はやぶさ内科

院長 原田 篤

元 小平市民生委員・児童委員

古瀬 悦子

小平市民生委員・児童委員
渡辺 レイ子

法人本部

研修担当参事 土居智子

明けましておめでとうございませう。4月の新任研修に始まり、実務者研修や初任者研修等、これから福祉の現場で活躍するであろう人材との関わりで一から学び直すという貴重な機会を頂きました。

又、実践研究発表研修では、利用者様の生活に密着したテーマ選びや施設等が一丸となって研究に向かっているチーム力を目の当たりにして、黎明会には素晴らしい人材が大勢いることに喜びを感じました。今後とも黎明会の発展のため人材育成に努めて参る所存です。本年も宜しくお願い申し上げます。

法人本部

事務部長 松本亜基広

明けましておめでとうございませう。令和6年は6年に一度の診療報酬、介護報酬及び障害福祉サービス等報酬の同時改定の重要な節目の年になります。改定の基本的視点には、地域包括ケアシステムの深化・推進のための取組みとして、医療と介護の連携と医療と障害福祉サービスの連携を推進していくことが重要とされており、黎明会は保健・医療・福祉の総合機能をワンストップで提供できることが強みになります。

ダーウィンの名言に、「生き残るものは最も強いものではない、最も知的なものでもない。最も変化に対応できるものである」とあります。保健・医療・福祉の一層の連携強化を図り、地域の皆様から「選ばれた施設」、「選ばれた法人」を目指していく所存です。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

障害者支援施設 澄水園

施設長 香遠亨

澄水園にとっても新型コロナウイルス感染症の対応はこれまでにない経験となりました。今後も感染症への対応が前提となる生活が求められています。また、令和6年度は障害福祉サービス等報酬改定を見据えての事業運営となります。

安定した暮らしを支援するためには、社会参加支援の基礎となる日中活動支援や就労支援などの社会生活支援は欠かせないものであるため、その在り方や質の向上に向けた取り組みが必要ではないかと感じております。本年も利用者の方々が一段と笑顔の絶えない生活が送れるよう努力してまいります。よろしくお願ひいたします。

救護施設 黎明寮

施設長 水口 篤

皆様にはすがすがしい1年をお迎えのことと思います。新型コロナウイルス

ウイルス感染症が発生して丸4年が経とうとしています。感染が収束した状況でもなく、当初の危険な感染症のままということでもなく、やや分かりにくい状況の中で新しい年を迎えた感があります。インフルエンザと同等といわれながら、現実にはなかなか同等にはならず、高齢で基礎疾患のある皆さんとの1年どのように過ごしていったらよいのだろうかと考えてしまいます。

世の中では新型コロナウイルス感染症の制限はだいぶ緩和されてきました。が、寮での集団生活は一般の市民生活と同じようにすることはまだ難しい状況です。今年も当面は感染対策と普通の日常生活との間で、ちょうど良い加減をとりながら、新しい生活を始めていきたいと思っております。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

救護施設 あかつき

施設長 池島 祐二

一昨年から進めてきた職員発案の業務改革が軌道にのりつつあります。利用者処遇における担当者制からグループ制への変更については定着し、今後は質の向上を目指すこととなります。利用者の通院先を南台病院へ移行する計画については進行中で通院・緊急対応等にかかる利便性の向上が期待さ

れます。服薬管理システムの導入と調剤薬局の一本化は、誤薬防止と与薬にかかる職員負担の軽減に寄与します。次年度は個別支援計画作成と福祉事務所との共有が義務付けられるため準備を進めています。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

特別養護老人ホームやすらぎの園

施設長 三浦りつ子

皆様には穏やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

令和6年は3年に一度の介護報酬改定の年です。複合型サービスや科学的介護情報システムの活用、介護職員への処遇等、様々な視点で議論が進められています。

介護保険制度の仕組みが年々複雑化していくなかで、職員が良質な介護サービスを提供するために、介護現場に科学的なエビデンスを導入し、多職種が連携してチームケアに取り組むことが大きな意義を生み出します。

新型コロナウイルス感染症が5類に移行後、制限が緩和された部分はありますが、今後も対策を講じながら利用者様やご家族様の思いに添えるよう感謝を忘れずに職員一丸となって取り組んで参ります。本年も皆様にとって良い年になりますよう、どうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

診療施設 南台病院

事務部長 小松 正人

令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が第5類に移行しました。そのため、かなりマスクを外した人を見かけるようになりましたが、まだ油断できない状況です。インフルエンザの流行もあり、当院では8月31日より発熱外来を開設し、月曜日(土曜日(祝日除く)毎日検査を行っています。

今後、患者様が安心して受診・入院ができるよう、また、皆様の健康管理にも徹底した感染防止対策を取りながら地域に貢献できるように、努力していく所存です。今年もよろしくお願いたします。

診療施設 南台病院

看護部長 片岡 智恵子

長く続いた新型コロナウイルス感染症も昨年の5月から5類に変わりました。

当院では、コロナ禍でも重症患者様のみ面会を行ってまいりましたが、5類となった5月からは、制限付きではありますが、月々金の午後から2時間の時間内で全病棟の面会を開始いたしました。医療療養病棟では長い期間面会が出来なかつたため、久しぶりの面会を通して患者様・ご家族様・看護職員の方の「笑顔」にふれる事ができました。

日々感染対策防止に取り組み厳しい表情だった職員にも「生き生きした表情」と「笑顔」が戻ってきました。

今年も、感染対策を継続しながら、面会時間の延長を目指し、職員が一丸となり日々の看護・介護ケアに取り組みでいききたいと思っております。今年もよろしくお願いたします。

就労継続支援B型 のぞみ作業所

所長 平田 通

新年、明けましておめでとうございます。

昨年5月に新型コロナウイルス感染症の位置付けが「5類感染症」に移行され、徐々に日常生活がコロナ禍前に戻りつつあります。

このような中、「のぞみ祭り」「日帰り外出」等の各種行事を開催することができ、利用者の皆さんの笑顔が戻り、健康で過ごせる日常の大切さを実感しています。

のぞみ作業所では、新型コロナウイルス感染症で得た教訓を活かし、利用者の方々に楽しい施設生活を送っていただけるよう努めてまいりますので、本年も引き続きご協力の程、よろしくお願いたします。

介護老人保健施設 けやきの郷

施設長 阿部 和也

明けましておめでとうございます。年頭に当たり新年の抱負を述べ

るべきところですが、当施設は年度単位で計画を立てて実行してまいりますので、今年度最後の四半期をいかに充実させるか腐心しているのが現状です。

厚労省の昨年11月の発表によれば、介護サービス事業所の経営が一昨年度、過去最低水準まで悪化したとのことで(老健の収支差はマイナス1.1%)介護施設に逆風が吹いていることは間違いありません。

しかし、帆船というものは向かい風でも前進することができます。それには帆綱さばきが肝要です。私共が注力する帆綱さばきへのお力添えをお願い申し上げます。

有料老人ホーム熱海ゆとりあの郷

総支配人 鈴木 高夫

ゆとりあの郷は本年、開設39周年を迎えます。

昨年のサマーパーティーでは、ご入居者の詩吟、ダンス等の披露の他、初めて地元、熱海高校のエイサー部をお招きして、演舞を披露していただきました。高校生の澁刺とした演技に感動し、緊張気味の挨拶のギャップも微笑ましく、心温まるひと時でした。猛暑の中、4年ぶりとなる冷えた生ビールの提供は直ぐに売り切れる程の好評で、その後の緑日も大盛況のうちに終了しました。新型コロナウイルス感染症等の

感染症はまだまだ油断ならない状況ですが、安全・安心の対策に気を配り、ご入居者と一体となった新しい企画を導入し、生活をお楽しみいただながら歴史を重ねて参りたいと思っております。

在宅サービス総合センター

センター長 小川 容子

昨年5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行してから、地域の皆様の生活も通常に戻りつつあります。地域での集まりの場(カフェや体操教室)も感染対策を工夫し休止することなく開催できており、皆様の楽しそうな笑顔を見ることが出来ました。

また在宅療養の方には、その方に合った多種多様なサービスをケアマネジャーが提案し、コロナ禍でも希望するサービスが利用できるように工夫し訪問サービスも休止することなく利用でき落ち着いた一年でした。

今年の課題は権利擁護・認知症施策です。高齢者の権利を守り、認知症があっても地域で生活できるように、職員全員が学びを深め、取り組んでまいりたいと思っております。本年もよろしくお願いたします。



黎明寮 秋祭り



令和5年10月14日(土)、黎明寮秋祭りを4年ぶりに開催いたしました。当日は、秋晴れの空のもと久しぶりのグラウンドでの実施で、近隣の作業所や法人内の施設からの出店もありました。今回は感染症対策として、来場者を法人内利用者様とご家族、または黎明会職員のみで限定開催としましたが、約300名の方の参加をいただき、開催を喜ぶ笑顔のあふれる会場となりました。

会場の様子では、開始早々、あかつきのたいやき屋には長蛇の列ができ、立川のしらゆり作業所の衣類販売には新しい服を求めて服を品定めする姿も見られました。また、小平福祉園のシフォンケーキやひまわりばたけのパン、小平第二みどり作業所のクッキーなどの軽食の出店や、のぞみ作業所による射的などのゲーム、あとリエトントンの革細工、東大和ライブリー工房の和柄を中心とした手芸品など来場者は興味のある店舗を散策しながら過ごしていました。

今回は、ステージイベントは控えめにさせて頂きましたが、予選を勝ち抜いた精鋭の利用者様の歌声が響き、大道芸の方のパフォーマンスなどで、会場に華を添えて頂きました。

年度初めには今年ほどの規模で開催出来るかという不安の声もある

中での船出でしたが、次年度に繋がる形での出航が出来たと感じております。

来年度は、会場には地域にお住いの皆様も足を運んでいただけよう、また、ステージでは利用者の皆様に普段とは違う一面を見せていただけよう、親交のあった方々にも参加していただき、以前の形に近づける様に、準備を進めていきたいと思っています。

今回ご協力頂きました関係団体の皆様、開催を温かく見守っていただいた地域住民の皆様、また法人内各施設には、この場をお借りして改めて厚くお礼を申し上げます。

(高橋)



集まれ！ 障がい福祉のしごと i n こ だ い ら

令和5年9月30日(土)、ハローワーク立川共催の障がい福祉のしごと就職相談会がルネこだいら地下レセプションホールにて開催されました。

今回で3回目を迎え、障害福祉サービス運営する市内の16法人が相談ブースを設置して、来場者に対応しました。当日は、雨天のため、前年度までの来場者数とはなりませんでした。黎明会としては法人本部職員と障害者支援施設澄水園の職員が説明や相談にのりました。また、各法人の障害福祉サービスの仕事をわかりやすく説明した動画の会場内での上映や、各法人の特色を説明した掲示物などを活用して、求職者へ理解を深めるとともに、個別の説明を丁寧に行いました。



黎明会は障害福祉サービスだけでなく、医療・高齢者の福祉サービスを幅広く運営しており、職員募集をホームページなどにおいて随時行っております。特に有資格者の方は待遇改善を図っております。ぜひ、ご興味がある方は、黎明会ホームページをご覧ください。(金井)

赤い羽根共同募金

令和5年10月1日(日)から15日(日)まで赤い羽根共同募金を実施しました。今年は今令和元年度以来4年ぶりに街頭募金を小平駅(のぞみ作業所)、小川駅(澄水園)、東大和市駅(あかつき)、玉川上水駅(黎明寮)で行い、多くの方に募金していただきました。結果は昨年の39,302円を上回る55,981円の募金が集まりました。

募金は、社会福祉法人東京都共同募金会に送らせて頂きました。

ご協力いただきました皆様、ありがとうございます。(阿部)



東大和市駅にて

市民公開講座実施の報告

テーマ

「転ばない体づくりと骨ケア」

～骨粗しょう症の正しい理解～

日時 11月11日(土) 15時30分

場所 黎明ホール

地域住民の皆さまに病気とその予防について正しい知識を持っていただき、ご自身やご家族の健康増進に役立てて頂くことを目的に開催いたしました。

今年度は、4月に新たに着任された整形外科河路秀巳医師を中心に、理学療法士、管理栄養士を交え、骨粗しょう症を正しく理解して頂くために、講演と実技を行いました。73名の参加があり、熱気あふれる会となりました。(小松)



黎明会ケアスクール

介護職員初任者研修の講師を担当して

講師を担当して

澄水園 船木 俊

担当科目

「整容に関連した、こころとからだのしくみと自立に向けた介護」

私は、黎明会ケアスクールで講師としてお声をかけて頂き、初めは自分が講師でいいのかと不安な気持ちでいっぱいでした。人前で話するのが苦手な緊張してしまいう自分が講義をし、実技をわかりやすく教える事ができるだろうかと非常に悩みました。

実際にも今でも自分の担当科目終了後には、自問自答しています。講義を行っていくうちに、これまで介護現場で働いていた時のエピソードを交え、個人ワークやグループワークを通し、聞くだけの講義ではなく共に学べるような工夫をすることにより良い講義になると思い実践しています。

また、講師を担当したことで、私自身、新たな発見や気づきを研修生の方々から学ぶ事もあり、有意義な時間を過ごさせて頂いています。今後も試行錯誤しながら、よりよい講義を行えるよう努力してまいります。

お知らせ



◆令和5年度第6回理事会

令和5年12月14日(木) 13時30分から当法人黎明ホールにて第6回理事会を開催しました。

理事会は会長の挨拶で始まり、令和5年度上半期事業報告(案)の承認等について審議し、全会一致で承認されました。(阿部)

◆令和5年度第2回評議員会

令和5年12月14日(木) 15時30分から当法人黎明ホールにて第2回評議員会を開催しました。

評議員会は会長の挨拶で始まり、令和5年度上半期事業報告(案)の承認等について審議し、全会一致で承認されました。(阿部)

令和5年度 火災予防業務協力者等表彰式

令和5年11月13日(月)ルネこだいらで小平消防署主催の「火災予防業務協力者等表彰式」が行われました。

当法人においては東京消防庁小平消防署長感謝状として火災予防業務協力功勞を受賞し、また、東京消防庁小平消防署長表彰状として自衛消防の組織業務適切功勞を受賞しました。(阿部)



ありがとうございました

寄贈者ご芳名(順不同)

令和5年8月・9月・10月

☆ 物品

- 櫻井 治彦様
- 櫻井 悦子様
- 厚生労働省医政局経済課
- 医療機器政策室様
- 小平市果樹組合様
- 匿名様

行事予定

1・2・3月 ()内は日付

◆黎明寮

- 1月 新年会 (12)
- 2月 節分 (未定)
- 3月 ひな祭り (未定)

◆あかつき

- 1月 新年会 [1階] (未定)
- 1月 新年会 [2階] (未定)
- 1月 新年会 [3階] (未定)

◆やすらぎの園(従来型)

- 1月 獅子舞 (6)
- 2月 節分 (3)
- 3月 ひな祭り (未定)

◆やすらぎの園(ユニット型)

- 1月 獅子舞 (6)
- 2月 節分 (3)
- 3月 ひな祭り (未定)

◆デイサービスやすらぎ

- 1月 新年会 (11・12)
 - 2月 節分 (3)
- 春のお楽しみ会 (未定)

◆澄水園

- 1月 新年会 (11)

◆のぞみ作業所

- 1月 新年会 (4)
- 3月 日帰り外出 (8・22)
- 保護者会 (27)

◆けやきの郷

- 1月 新年会 (1)
 - 2月 節分 (3)
 - 3月 家族懇談会 (未定)
- お花見 (未定)

◆在宅サービス総合センター

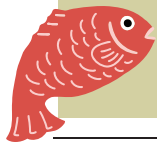
- 1月 オレンジカフェ (25)
 - 2月 オレンジカフェ (22)
 - 3月 オレンジカフェ (28)
- ※オレンジカフェとは認知症カフェのことです

時間 14時～15時30分
場所 上水新町地域センター12階和室

◆熱海ゆとりあの郷

- 1月 新年祝賀会 (1)
- 2月 運営懇談会 (22)
- 3月 ゆとりあ総会 (28)

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては中止する場合があります。



黎明会の運営理念

―五つの目標―

- 一 利用者の立場で考え、心のこもったサービスを提供します。
- 二 保健・医療・福祉の総合機能を活かし、質の高いサービスを提供します。
- 三 地域と協働し、広く社会に貢献します。
- 四 常に自らを磨き、活力ある職場づくりに努めます。
- 五 福祉事業のバイオニアとして、時代が求めるものを目指します。

南台病院 診療科目一覧表

☎042(341)7111

〔受付時間〕 午前 8:30～11:30 午後 1:00～4:30

診療日	診療時間	内科	消化器内科	循環器内科	精神科	整形外科・リウマチ科	リハビリ科	皮膚科	歯科
月	午前 午後	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○
火	午前 午後	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○
水	午前 午後	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○
木	午前 午後	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○
金	午前 午後	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○
土	午前 午後	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○

◆黎明会が経営している施設・病院◆

〒187-0032 東京都小平市小川町1-485

- ◇黎明会法人本部総務局 ☎042(346)6611
- ◇在宅サービス総合センター
- 小平市地域包括支援センター(けやきの郷) ☎042(349)2321
- 指定居宅介護支援事業所 ☎042(345)5343
- みなみだい訪問看護ステーション ☎042(341)8880
- 訪問介護ステーションみなみだい ☎042(346)1171
- 在宅・福祉用具相談取次事業 ☎042(346)1171
- 地域生活支援センター(障害児等相談事業) ☎042(346)7412
- ◇障害者支援施設 澄水園 ☎042(346)7411
- ◇救護施設 黎明寮 ☎042(341)0336
- ◇救護施設 あかつき ☎042(341)4711
- ◇特別養護老人ホームやすらぎの園 ☎042(345)0617
- ◇デイサービス やすらぎ ☎042(313)4040
- ◇診療施設 南台病院 ☎042(341)7111
- ◇介護老人保健施設(けやきの郷) ☎042(345)5321
- ◇けやきの郷 デイケア ☎042(349)0770
- ◇けやきの郷 訪問リハビリテーション ☎042(345)5321

〒187-0001 東京都小平市大沼町2-12-5

◇指定就労継続支援B型事業所 のぞみ作業所 ☎042(342)5711

〒187-0025 東京都小平市津田町2-5-5

◇指定共同生活援助 グループホームどりーむ・のぞみ ☎042(347)6160

〒187-0032 東京都小平市小川町1-444-28

◇指定共同生活援助 グループホーム第2どりーむ・のぞみ ☎042(343)5060

〒187-0032 東京都小平市小川町1-497-8

◇指定共同生活援助 グループホーム澄水(こだま) ☎042(343)8383

〒187-0032 東京都小平市小川町1-495-1

◇指定共同生活援助 グループホーム澄水(やまびこ) ☎042(341)5656

〒187-0032 東京都小平市小川町1-365-16

◇指定共同生活援助 グループホーム澄水(こまち) ☎042(346)5166

〒413-8566 静岡県熱海市西熱海町1-24-1

◇介護付有料老人ホーム 熱海ゆとりあの郷 ☎0557(81)2322

◇熱海ゆとりあの郷診療所 ☎0557(81)5215